

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名 野球・駅伝特別強化事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光文化スポーツ部 競技スポーツ課 競技スポーツ係 電話番号：058-272-1111(内2645)

E-mail：c11173@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 11,670 千円 (前年度予算額： 11,670 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	11,670	0	0	0	0	0	0	0	11,670
要求額	11,670	0	0	0	0	0	0	0	11,670
決定額	11,670	0	0	0	0	0	0	0	11,670

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・特に県民の注目度の高い「高校野球」と「駅伝」について、県内の強豪校や優秀選手及び代表選手にターゲットを絞った強化事業や、優秀選手の発掘・育成など、独自の強化プロジェクトを推進する。

(2) 事業内容

- 「高校野球」強化プロジェクト
 - ・優秀ナイン発掘、育成事業
 - ・高校野球強化アドバイザー派遣事業
 - ・指導者研修事業
 - ・高校野球強豪校強化支援事業
- 「都道府県対抗駅伝」強化プロジェクト
 - ・強化指定選手選考事業
 - ・強化拠点校支援事業
 - ・ランニングイベント事業
 - ・高地トレーニングエリア合宿
 - ・都道府県駅伝競走強化事業

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・特に県民の注目度の高い「高校野球」と「駅伝」の2種目について、岐阜県独自の強化策を実施するものであり、県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	196	
委託料	11,474	(一財) 岐阜県高等学校野球連盟、(特非) 岐阜県野球協議会、 (一財) 岐阜陸上競技協会への委託
合計	11,670	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・岐阜県清流の国スポーツ推進条例13条
- ・第2期清流の国ぎふスポーツ推進計画

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 高校野球では、この5年間（R5～R9）で、甲子園優勝を目指す。
 都道府県対校駅伝では、令和9年までに15位を目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H16)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①都道府県対校 駅伝男子順位	32位	29位	15位	15位	15位	—
②都道府県対校 駅伝女子順位	37位	24位	15位	15位	15位	—

○指標を設定することができない場合の理由

高校野球については、目標の達成を示すものが優勝であり、数値で示すことができない。

（これまでの取組内容と成果）

令和 4 年度	<p>(1) 「高校野球」強化プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生軟式野球強化指定選手選考会 R4 4～5月下旬 ※県中体連選抜選手30名を選出 ・中学生軟式野球強化練習会 R4 8/9(火)～11/13(日) ・ボーイズ強化練習会兼選考会 R4 9/3(土)～10/10(月) ・中学生軟式野球科学サポート R4 11/19(土) ・リトルシニア強化練習会兼選考会 R4 12/17(土) ・中学生硬式野球科学サポート R5 1/21(土) <p>(2) 「都道府県駅伝」強化プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅伝強化プロジェクト会議 R4 5/21(土), 7/3(日), 9/17(土) 11/29(火) R5 2/24(金) ・高地トレーニングエリア強化合宿 R4 8/10(水)～8/13(土) ・都道府県駅伝事前合宿 (年末) R4 12/26(月)～12/28(水) (年始) R5 1/4(水)～1/5(木) ・都道府県駅伝事前合宿 (試走) R4 12/26(月)～12/28(水) ・長距離強化拠点事業 岐阜・西濃地区 25回実施 中濃地区 26回実施 東濃地区 24回実施 飛騨地区 24回実施
	<p>指標① 目標：15位 実績：24位・35位 達成率：—</p>

令和5年度	<p>(1) 「高校野球」強化プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生軟式野球強化指定選手選考会 R5 4～5月下旬 ※県中体連選抜選手30名を選出 ・中学生軟式野球強化練習会 R5 8/2(水)～11/19(日) ・ボーイズ強化練習会兼選考会 R5 7/15(土)～10/8(日) ・中学生軟式野球科学サポート R5 11/25(土) ・リトルシニア強化練習会兼選考会 R5 12/17(日) ・中学生硬式野球科学サポート R6 1/20(土) <p>(2) 「都道府県駅伝」強化プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅伝強化プロジェクト会議 R5 7/1(土), 8/10(木), 11/29(水) R6 2/15(木) ・高地トレーニングエリア強化合宿 R5 8/10(木)～8/13(日) ・都道府県駅伝事前合宿(年末) (年始) R5 12/26(火)～12/28(木) R6 1/4(木)～1/5(金) ・都道府県駅伝事前合宿(試走) R5 12/27(水)～12/28(木) ・岐阜県プロジェクト記録会 R5 9/24(日), 12/28(木) R6 1/5(金)
指標① 目標：15位 実績：22位・36位 達成率：－	
令和6年度	<p>(1) 「高校野球」強化プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生軟式野球強化指定選手選考会 R6 4～5月下旬 ※県中体連選抜選手30名を選出 ・中学生軟式野球強化練習会 R6 8/12(月)～11/23(土) ・ボーイズ強化練習会兼選考会 R6 7/13(土)～10/13(日) ・中学生軟式野球科学サポート R6 11/23(土) ・リトルシニア強化練習会兼選考会 R6 12/15(日) ・中学生硬式野球科学サポート R7 1/25(土) <p>(2) 「都道府県駅伝」強化プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅伝強化プロジェクト会議 R6 7/6(土), 8/10(土), 12/1(日) R7 2/17(月) ・高地トレーニングエリア強化合宿 R6 8/10(土)～8/13(火) ・都道府県駅伝事前合宿(年末) (年始) R6 12/26(木)～12/28(土) R7 1/4(土)～1/5(日) ・都道府県駅伝事前合宿(試走) R6 12/27(金)～12/28(土) ・ランニングイベント事業 R7 2/22(日)
指標① 目標：15位 実績：29位・24位 達成率：－	

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>高校野球や都道府県対抗駅伝での活躍は、県民に活力を与えるものである。また、中学・高校・大学・社会人の枠を超えた一貫指導体制を構築しているため、各関係団体への支援を拡充させる。</p>
<p>・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>目標を上方修正した平成25年と平成27年には、選抜大会ベスト8という結果を収めるが、それ以降は春夏共に1・2回戦敗退が続いた。しかし、令和元年の夏大会でベスト4という結果が出たことや、選抜大会への岐阜県勢の出場が増えるなど、中高連携のシステムの事業成果が出ているといえる。 駅伝は全国レベルの上昇に伴い、目標順位までなかなか到達しないが、県勢のタイムは着実に伸びている。合同練習の成果が中学生の競技力向上にもつながっており、今後の成果が期待できる。</p>
<p>・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 2	<p>年度初めのプロジェクト会議で事業内容と目標を確認し、各組織間の意思統一が図られているため、年間を通じた強化策が無駄なくスムーズに実施できている。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 高校野球については、全国大会で勝ち上がるためには、他地区の強豪校の戦力を分析し、その分析を生かした戦い方が必要であり、レベルの高いチームの分析をすることで、指導者のレベルアップも図られる。 また、1チームに複数の有力投手を育成することも課題としており、今後も球質測定器を活用した科学サポートなどを継続し、投手の育成に力を入れていく。 駅伝については、長距離指導者の不足が一番の課題である。駅伝強化スタッフだけでなく、選手の日常をサポートする指導者の指導力向上や、指導者間の交流・共通理解が課題である。</p>	
--	--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 高校野球と都道府県対抗駅伝は、全国中継され、県民の注目度が特に高く、これまでも県民の方々から、成績についてのご意見やご指摘をいただいている。そこで、中高生を対象とする高トレ活用や全国大会派遣を拡充させ、中高生の競技力向上を目指す。また、県外流出をくい止めるとともに、県内で育った選手が県の代表として全国で活躍できるベース作りを継続していく必要がある。</p>	
--	--

(他事業と組み合わせる場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	